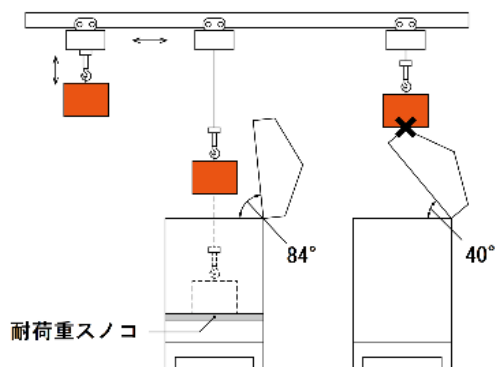


## 電気自動車(EV)・ハイブリット自動車(HEV) 2 \*名取悦二 複合サイクル試験機 CYP-200DZ型 2機種

電気自動車(EV)やハイブリット自動車(HEV)の開発の中で、自動車関連企業のお客様からさまざまな電気電子部品の試験のご相談を頂きますが、最近、リチウムイオン電池など100kgを超える大型の部品を試験したいというご要望を多く頂きます。この場合、大容量の試験槽と試験槽床の高耐荷重仕様の試験機が必要です。更に、大型重量物の試料を試験槽内に安全に搬入し、すみやかに設置できることが重要になります。当社では試料の搬入設置方法についてお客様のご要望をお聞きし、最適な方法をご提案し製作しています。

本号では、本誌245号に続き、電気自動車(EV)やハイブリット自動車(HEV)に関連で、試料の搬入設置のしやすさを考慮して製作した試験機を2機種ご紹介いたします。

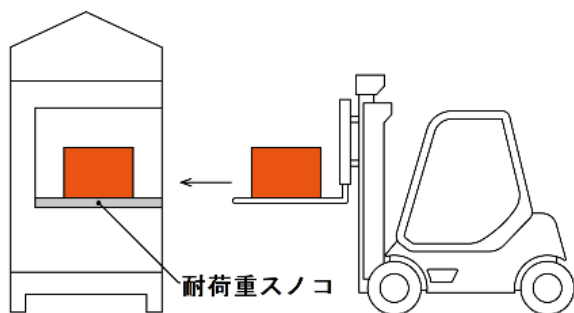
### ■ CYP-200DZ型 上蓋開閉の角度が84度まで開閉 (実用新案)



試料設置方法(イメージ)

CYタイプの大型複合サイクル試験機の上蓋は標準では40度の開き角度ですが、本装置は84度まで開き開口部を大きく取っています。ホイスト等で試料を吊り上げて上方から試験槽内に設置することが可能です。また、試料の寸法に合わせ、試験槽の深さも通常500mmを1,000mmと深くし、床に高耐荷重仕様のスノコを設置しております。

## ■ CYP-200Z型 観音扉を設け正面から試料を出し入れ



試料設置方法(イメージ)

本装置は上蓋開閉に加え、試験機の正面に観音扉を設けています。リチウムイオン電池など100kgを超える試料はフォークリフトに乗せて、そのまま正面から試験槽に搬入設置することが可能です。

また、広い開口は、試料を設置した後の結線や試料各部の温度測定センサの設置などの作業がしやすくなっています。



### ■仕様 2機種共通※

適用試験 温湿度範囲	塩水噴霧	35±1℃・50±1℃ 噴霧液 5%中性塩水
	乾燥	温度:(RT±10℃)~70±1℃ 湿度:25±5%rh(60℃において)
	湿潤	温度:(RT±10℃)~60±1℃ 湿度:60~95±5%rh(50℃において)
	外気導入	約外気温度(温湿度制御なし)
	湿潤高温	湿度:95%rh以上(50℃において)(JASO サイクル試験時)
試験槽内寸法	約幅 200×奥行 100×高さ 100cm	
スノコ耐荷重	300kg(床等分布荷重)	

※仕様はご要望により製作いたします。ご相談下さい。

\*取締役 製造本部 本部長